

大飯発電所第3号機及び第4号機における特別な監視体制
(原子力安全・保安院による確認状況)
(6月30日(土)14:00時点)

原子力安全・保安院
地域原子力安全統括管理官

1. これまでの作業等の確認状況

○美浜原子力保安検査官事務所(6/29(金)2直)、川内原子力保安検査官事務所(6/30(土)1直)が応援検査官として発電所中央制御室にて監視。

<3号機>

○事業者の主な作業

- ・一次系 RCS 昇温、蓄圧タンク隔離復旧、RCS ボロン濃度測定 等

○確認状況

- ・中央制御室における警報等監視、記録確認を実施。
- ・「安全確保上重要な行為に係る保安検査」(蓄圧タンク隔離復旧、RCS ボロン濃度測定等)
- ・「定期検査」主蒸気安全弁機能検査(立会い)
- ・異常なし。

<4号機>

○事業者の主な作業

- ・2次系クリーンアップ中 脱気器水張替え、タービン保安装置インターロック試験等

○確認状況

- ・中央制御室における警報等監視を実施。
- ・「定期検査」蒸気タービン性能検査(立会い)
- ・異常なし。

2. トラブル等の状況

<4号機警報>

- ・6/29 9:59「非安全系CC負荷トリップ」発信(10:38リセット)について、試運転を開始しようとして、過負荷となった検塩ポンプの分解点検を行った結果、スラッジの付着が確認された。当該ポンプの手入れを行い復旧。
- ・6/30 11:53、海水系除塵設備※の排水ポンプが停止した旨を示す警報(「海水ポンプ電気室電源注意」)の警報が発生(12:05リセット)。12:19~12:31、当該ポンプを再度運転し異常ないことを確認。

※海水を取水した際、取水口スクリーンに付着した藻やクラゲ等のゴミを排出する設備。当該ポンプは、ゴミを分別後の水を海へ放出するためのポンプ。

3. その他特記事項

- ・大飯OFCに職員が宿直（6／29：島根原子力保安検査官事務所検査官）